

No.2554

奈良中部・高取山

日時： 4月2日（日） 晴れ

参加： 中橋、曾和、片山（晃）、（琴美）、佐々木（L.記） 5名

代理リーダーで、奈良の春山を楽しんできました。壺阪山駅から中橋さん・曾和さん・佐々木で歩き始め、高取城跡で片山ご夫妻と合流し、飛鳥への道を歩きました。土佐街道では、3月末までの町家のひな祭りイベントの片付けが行われており、梅や桃から桜の季節を迎え始めていました。光栄寺で人頭石を見て、石川医院前で小さな亀石や石畳の街道を楽しみながら、児童公園分岐から坪阪寺へ。お参りの人は、まだチラホラでしたが、大きな観音さんが出迎えてくれました。一服して、ハイキングコースを辿って高取城跡へ。途中、自然石にひしめくように掘りだされた五百羅漢の急登道を進む。城の石垣や門跡が現れ初め、最後の階段道を登ると、見事に積み上げられた高取城跡となる。迷路の様な石垣を縫って進むと、一段と高い本丸跡を見上げる。上からは、吉野・大台・大峰をバックに、見慣れた山は金剛山・高見山などが広く見渡される。時間はちょうど昼食時。ここで、片山ご夫婦と偶然お会いする。壺阪駅から家老屋



敷の道を直登されたとの事。 のんびりと昼食を取られているところでした。我々も、楽しくご一緒させて頂く。帰り道は天候も良く、腹にエネルギーを満たしたので、少し遠いが予定通り柏森(カヤの森)から飛鳥駅へと一緒に歩く事にする。明日香村の川の流れに沿って、棚田や山並みの風景を写真に納め、つくしなどの山菜摘みを楽しみながら、ゆっくりと飛鳥駅に到着。 ちょうど電車で乗って、古市で反省会！。 皆さん、それぞれの電車で帰宅。朝は少しひんやりしていましたが、穏やかな春を感じる山行でした。 皆さん、ありがとうございました。